

世界文化遺産「大湯環状列石」の保全と環境整備の取り組みについて

問 県道の移設が必要とのことだが、地域に密着した道路である。今後どのように取り組みを進めるのか。

答 遺跡の適切な保存管

來的に県道を移設することとし国・県と協議を進めてきた。大湯環状列石は世界文化遺産の登録決定がされたが、不適切な構造物の撤去について勧告が出されており、大湯環状列石にかかる県道がこれに該当している。

現在、県において県道移設のルート選定に向けた詳細な地形図の作成を進めていることであり、来年度以

問 高校卒業生の地元就職への動機付けをどのように行い、ふるさとへの就職を広げるのか伺う。

県道の移設とともに
に遺跡やストーン
サークル館への進入路
等の検討も必要になる
と考えている。今後、
県が進めていく県道移
設のルート選定やそれ
に伴う周辺環境の整備
計画を確認しながら、
本市において
ても進入路
等の整備を
計画してい
きたい。

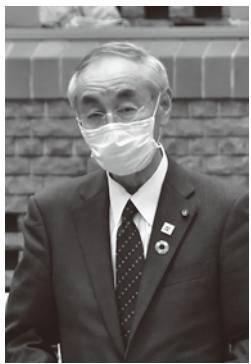


黒澤 一夫 議員
(鹿山会)



録画配信はこちらから

兎澤 祐一 議員
(鹿真会・公明)



問 災害時における視覚障がい者や聴覚障がい者、災害情報及び避難情報の伝達について対応を視覚障がい者には防災ラジオ、聴覚障がい者はアラートやメール配信サービスによる伝達ができるものと捉えている。

住宅の家賃は、住宅法等に基づき、その床面積の利便性等に応じて、一定の年数や、構造化した住宅の住宅に移転する。こうした市営住宅の建替えに伴う急激な家賃上昇を抑えるため、激変緩和措

新型コロナウイルス感染症について

問 第6波が予想され
ているが治療体制
ができていてか伺う。

答 治療体制について、
抗体カクテル療法
や経口薬は重症化を防
ぐ効果が証明されてい
る。また、秋田県が新
たに策定した保険・医
療提供体制確保計画で
は、第6波に備え医療
体制がひつ迫しないよ
う体制の強化を図って
いる。

新型コロナウイルス感染

置を設け段階的に家賃を上げ、6年目に正規の額となるよう支援している。

録画配信はこちらから